

市長とおしゃべり しませんか



芸術・文化の薫る街に

札幌市長 うへだ ふみお 上田 文雄

札幌には札幌交響楽団という素晴らしいオーケストラがあり、世界からも高い評価を得ている札幌コンサートホール キタラ Kitaraがあります。これらは札幌が世界に誇ることのできる資産です。「芸術・文化の薫る街・札幌」を市民みんなで作っていくために、市では、小学6年生の皆さんをKitaraに招いてコンサートを行う「Kitaraファーストコンサート」を計画しています。美しい音楽に触れることで、絵画や演劇など、さまざまな芸術に対する感受性が大きく花開いてほしいと願っています。

市民の皆さんと市長が、より親しみをもって対話できる場としてスタートした「市長とおしゃべりしませんか」。3月26日は、市役所ロビーで毎月開催される「市民ロビーコンサート」の終了後に行われました。当日の出演者であるピアニストの今井彩子さんと、就任以来ほとんど欠かさずロビーコンサートを訪れているという上田市長とのトークで始まり、市民の皆さんとたくさんの意見を交わしました。

[詳細](#) 市民の声を聞く課 ☎211-2042

A

市長から

確かに、札幌に音楽大学をつくってほしいという声はあります。北方圏の澄んだ空気の中で、美しい音を聞きながら感受性を育てていきたいという考えですね。新しい音楽教育機関を立ち上げるのは現実的には難しいと思いますが、今ある大学や短大の音楽科の機能が、もっと充実してくれればいいと思います。

Q

札幌交響楽団に札幌出身の演奏家が増えるように、市内の音楽教育を充実させる必要があるのでは。

毎年七月に行われ、今年で十五回目を迎える世界的な教育音楽祭パシフィック・ミュージック・フェスティバル（PMF）。その会場の一つとなる「芸術の森」野外ステージがリニューアルされたことについても話題になりました。

Q

路面電車は道路から気軽に乗れるし、人に優しい乗り物。廃止してしまった路線もありますが、復活してはどうでしょうか。

A

市長から

札幌オリンピックのときに比べ、市内の車は約4倍に増えています。渋滞や二酸化炭素などの問題について考えると、やはり都心の交通は見直しが必要です。多くの都市で路面電車の活用策が課題となる中、札幌でも既存の路線は存続させる方向で考えています。どうすればうまくやれるか、みんなで議論していきましょう。

Q

モエレ沼公園は素晴らしい公園ですが、交通の便が悪い。自家用車なくても利用しやすいように、公園内の施設までバスを通してほしいです。

A

市長から

モエレ沼公園にはガラスのピラミッドや人工の山などがあり、楽しく過ごせますね。もっと利用しやすくなるように、みんなで考えていきたいと思っています。

札幌を、世界に誇る「文化と芸術の街」に！